

平成26年第1回士別市議会定例会会議録（第4号）

平成26年3月20日（木曜日）

午前10時00分開議

午前10時36分閉会

本日の会議事件

開議宣告

諸般の報告

- 日程第 1 報告第 5号 監査結果の報告について
- 日程第 2 議案第34号 士別市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について
議案第35号 士別市職員の特殊勤務手当支給に関する条例の一部を改正する条例について
- 日程第 3 議案第36号 平成25年度士別市一般会計補正予算（第13号）
議案第37号 平成25年度士別市国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）
議案第38号 平成25年度士別市公共下水道事業特別会計補正予算（第4号）
議案第39号 平成25年度士別市農業集落排水事業特別会計補正予算（第5号）
議案第40号 平成25年度士別市病院事業会計補正予算（第3号）
- 日程第 4 議案第 7号 平成26年度士別市一般会計予算
議案第 8号 平成26年度士別市国民健康保険事業特別会計予算
議案第 9号 平成26年度士別市後期高齢者医療特別会計予算
議案第10号 平成26年度士別市介護保険事業特別会計予算
議案第11号 平成26年度士別市地方卸売市場事業特別会計予算
議案第12号 平成26年度士別市公共下水道事業特別会計予算
議案第13号 平成26年度士別市農業集落排水事業特別会計予算
議案第14号 平成26年度士別市水道事業会計予算
議案第15号 平成26年度士別市病院事業会計予算
議案第16号 消費税及び地方消費税の引上げに伴う関係条例の整理に関する条例の制定について
議案第17号 士別市立病院看護師研究資金貸付条例の制定について
議案第18号 士別市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について
議案第19号 士別市特別会計条例の一部を改正する条例について
議案第20号 士別市立高等学校の入学料等徴収条例の一部を改正する条例について
議案第21号 士別市介護保険総合条例の一部を改正する条例について

- 議案第 2 2 号 士別市都市公園条例の一部を改正する条例について
- 日程第 5 議案第 4 1 号 平成 2 6 年度士別市一般会計補正予算（第 1 号）
- 日程第 6 議案第 4 2 号 平成 2 6 年度士別市農業集落排水事業特別会計補正予算（第 1 号）
- 日程第 7 議案第 4 3 号 士別市議会委員会条例の一部を改正する条例について
- 日程第 8 意見書案第 1 号 国益なき T P P 合意に断固反対し、国会決議の遵守を求める意見書について
- 意見書案第 2 号 手話言語法（仮称）の早期制定を求める意見書について
- 意見書案第 3 号 J R 北海道の安全輸送体制確立に向けた財政支援強化を求める意見書について
- 意見書案第 4 号 集団的自衛権に関する憲法解釈の変更に対する意見書について
- 日程第 9 議案第 4 4 号 議員の派遣について
- 閉会宣告

出席議員（18名）

副議長	1 番	岡 崎 治 夫 君	2 番	十 河 剛 志 君
	3 番	松ヶ平 哲 幸 君	5 番	丹 正 臣 君
	6 番	粥 川 章 君	7 番	出 合 孝 司 君
	8 番	伊 藤 隆 雄 君	9 番	谷 口 隆 徳 君
	1 0 番	国 忠 崇 史 君	1 1 番	小 池 浩 美 君
	1 2 番	菅 原 清一郎 君	1 3 番	井 上 久 嗣 君
	1 4 番	岡 田 久 俊 君	1 5 番	田 宮 正 秋 君
	1 6 番	遠 山 昭 二 君	1 7 番	山 居 忠 彰 君
	1 8 番	斉 藤 昇 君	議 長 1 9 番	神 田 壽 昭 君

欠席議員（1名）

4 番	渡 辺 英 次 君
-----	-----------

出席説明員

市 長	牧 野 勇 司 君	副 市 長	相 山 佳 則 君
総務部長（併） 選挙管理委員会 事務局 長	鈴 木 久 典 君	市 民 部 長	大 崎 良 夫 君
保健福祉部長	池 田 文 紀 君	経 済 部 長	林 浩 二 君
建設水道部長	小 山 内 弘 司 君	朝日総合支所長	佐々木 勲 君

市立病院院長 三好信之君

教育委員会会長 五十嵐紀子君 教育委員会会長 安川登志男君

教育委員会会長 古川靖弘君

農業委員会会長 松川英一君 農業委員会会長 秋山照雄君

監査委員 吉田博行君 監査委員局長 石川誠君

事務局出席者

議会事務局長 石川敏君 議会事務局局長 浅利知充君

議会事務局幹事 岡崎忠幸君 議会事務局主任主事 御代田知香君

議会事務局主任主事 檜木孝士君

(午前10時00分開議)

○議長（神田壽昭君） おはようございます。

ただいまの出席議員は18名であります。定足数を超過しておりますので、これより本日の会議を開きます。

○議長（神田壽昭君） ここで事務局長から諸般の報告をいたします。

○議会事務局長（石川 敏君） 御報告申し上げます。

初めに、議員の欠席についてであります。4番 渡辺英次議員から欠席の届け出があります。

次に、本日の議事日程及び諸報告につきましては、印刷の上、お手元に配付のとおりでありますので、朗読を省略いたします。

以上で報告を終わります。

(朗読を経ないが掲載する)

1. 市長から送付された議案は次のとおりである。

議案第34号 士別市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について

議案第35号 士別市職員の特殊勤務手当支給に関する条例の一部を改正する条例について

議案第36号 平成25年度士別市一般会計補正予算（第13号）

議案第37号 平成25年度士別市国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）

議案第38号 平成25年度士別市公共下水道事業特別会計補正予算（第4号）

議案第39号 平成25年度士別市農業集落排水事業特別会計補正予算（第5号）

議案第40号 平成25年度士別市病院事業会計補正予算（第3号）

議案第41号 平成26年度士別市一般会計補正予算（第1号）

議案第42号 平成26年度士別市農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）

2. 監査委員から送付された報告は次のとおりである。

平成25年度士別市監査結果報告

3. 予算審査特別委員長から審査結果の報告があった付託事件は次のとおりである。

議案第7号 平成26年度士別市一般会計予算

議案第8号 平成26年度士別市国民健康保険事業特別会計予算

議案第9号 平成26年度士別市後期高齢者医療特別会計予算

議案第10号 平成26年度士別市介護保険事業特別会計予算

議案第11号 平成26年度士別市地方卸売市場事業特別会計予算

議案第12号 平成26年度士別市公共下水道事業特別会計予算

議案第13号 平成26年度士別市農業集落排水事業特別会計予算

議案第14号 平成26年度士別市水道事業会計予算

議案第15号 平成26年度士別市病院事業会計予算

議案第16号 消費税及び地方消費税の引上げに伴う関係条例の整理に関する条例の制定について

議案第17号 士別市立病院看護師研究資金貸付条例の制定について

議案第18号 士別市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について

議案第19号 士別市特別会計条例の一部を改正する条例について

議案第20号 士別市立高等学校の入学料等徴収条例の一部を改正する条例について

議案第21号 士別市介護保険総合条例の一部を改正する条例について

議案第22号 士別市都市公園条例の一部を改正する条例について

4. 議会改革検討特別委員会から送付された議案は次のとおりである。

議案第43号 士別市議会委員会条例の一部を改正する条例について

5. 議会運営委員会から送付された議案は次のとおりである。

意見書案第1号 国益なきTPP合意に断固反対し、国会決議の遵守を求める意見書について

意見書案第2号 手話言語法（仮称）の早期制定を求める意見書について

意見書案第3号 JR北海道の安全輸送体制確立に向けた財政支援強化を求める意見書について

意見書案第4号 集団的自衛権に関する憲法解釈の変更に反対する意見書について

6. 議員から送付された議案は次のとおりである。

議案第44号 議員の派遣について

以上報告する

平成26年3月20日

士別市議会議長 神田 壽 昭

○議長（神田壽昭君） それでは、これより議事に入ります。

日程第1、報告第5号 監査結果の報告についてを議題に供します。

監査委員の説明を求めます。吉田監査委員。

○監査委員（吉田博行君）（登壇） ただいま議題となりました報告第5号 監査結果の報告について御説明申し上げます。

平成25年度の定期監査につきましては、市長部局、議会、教育委員会、農業委員会及び選挙管理委員会を対象に、平成25年4月1日から9月30日までに行われた各種契約事務における随意契約分、補助金交付事務及び重要物品管理事務を対象として監査を実施いたしました。

また、定期監査を補完する目的で、行政監査として職員等住宅管理事務、公用車の管理事務及び情報公開コーナー管理事務について監査するとともに、財政援助団体に関する監査として、敬老事業実施自治会10団体を合わせ12団体に係る平成24年度の執行状況について、地方自治法

第199条第2項、第4項及び第7項の規定により、それぞれ実施いたしました。

監査の期間、方法、結果等につきましては、報告書に記載のとおりであります。

以上、申し上げ説明いたします。（降壇）

○議長（神田壽昭君） 質疑に入ります。

御発言ございませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（神田壽昭君） 御発言がなければ、以上で報告を終わることに御異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（神田壽昭君） 御異議なしと認めます。

よって、報告第5号は報告を終わることにいたします。

○議長（神田壽昭君） 次に、日程第2、議案第34号 士別市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について及び議案第35号 士別市職員の特殊勤務手当支給に関する条例の一部を改正する条例について、以上2案件を一括議題に供します。

提案者の説明を求めます。牧野市長。

○市長（牧野勇司君）（登壇） おはようございます。

ただいま議題となりました議案第34号 士別市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について及び議案第35号 士別市職員の特殊勤務手当支給に関する条例の一部を改正する条例について、関連がありますので一括してその概要を御説明申し上げます。

士別市立病院は地域の中核病院、救急告示指定病院として市民の安全・安心を守るため24時間の医療体制を提供しておりますが、医師不足が続く中、救急診療等を担当する医師の負担が増加していることから、手当の一部について見直すものであります。

今回の改正内容は、特に負担の大きい宿日直時の救急診療業務手当を増額するとともに、入院患者の病状急変や緊急手術に対応するための待機について、新たに緊急呼び出し手当を支給するほか、業務に応じた手当の支給となるよう診療業務手当の支給率を引き上げるものであります。

一方、医師の期末手当、勤勉手当については、その支給率を一般職員と同様の支給率に引き下げ、医学調査研究手当については、病院運営に係る学会等への参加について今後公費負担とするなど実態を考慮し、減額しようとするものであり、それぞれ所要の改正を行うものであります。

よろしく御審議のほどをお願い申し上げます。（降壇）

○議長（神田壽昭君） 質疑に入ります。

御発言ございませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（神田壽昭君） それでは、これより採決に入ります。

本案については、原案のとおり決することに御異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(神田壽昭君) 御異議なしと認めます。

よって、議案第34号及び議案第35号の2案件は原案のとおり可決されました。

○議長(神田壽昭君) 次に、日程第3、議案第36号 平成25年度士別市一般会計補正予算(第13号)、議案第37号 平成25年度士別市国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)、議案第38号 平成25年度士別市公共下水道事業特別会計補正予算(第4号)、議案第39号 平成25年度士別市農業集落排水事業特別会計補正予算(第5号)及び議案第40号 平成25年度士別市病院事業会計補正予算(第3号)、以上5案件を一括議題に供します。

提案者の説明を求めます。牧野市長。

○市長(牧野勇司君)(登壇) ただいま議題となりました議案第36号 平成25年度士別市一般会計補正予算(第13号)から議案第40号 平成25年度士別市病院事業会計補正予算(第3号)までについて、関連がありますので一括してその概要を御説明申し上げます。

今回の補正は病院事業会計補助金、基金の繰替運用償還金など予算措置を要するもののほか、年度末の予算の整理に伴うもので、以下その内容について御説明申し上げます。

まず、一般会計の歳入歳出予算についてですが、歳出予算に追加するものとして総務費で平成20年度に市立病院経営改革プランに基づく不良債務解消のため、合併特例振興基金などから歳入に繰り入れて運用していた繰替運用5億円に係る償還金5,000万円を計上したほか、昨年度設置した庁舎整備基金の積立金5,000万円、指定寄附によるふるさと応援基金や川内村復興応援かえる基金などへの積立金3,039万1,000円を合わせて財政調整基金等管理費で1億3,039万1,000円を計上し、民生費では平成24年度の実績が確定した結果、超過交付となった生活保護費国庫負担金の返還金4,480万1,000円を計上しました。

衛生費では、病院事業会計に対する補助金として3年ごとの精算となる退職手当組合負担金精算金1億円、平成20年度に借り入れた公立病院特例債の借入条件が5年間での資金不足解消であることから、特例債残高の繰上償還を実施するための償還金2億円、更に25年度決算における収支不足見込み1億8,000万円を合わせて4億8,000万円を追加計上しました。

農林水産業費では、離農者や経営転換する農業者などが農地の集積や連担化に協力した場合、国から協力金が交付される農地集積協力金事業において6年以上の農地の貸し付けに応じた用地提供者1名に対する協力金70万円を計上しました。

公債費では、財政融資資金のうち、借入利率を5年ごとの見直し方式とした起債の金利が下落したため年次償還額を減額変更し、償還利息を2,795万6,000円減額する一方で、償還元金415万6,000円を追加計上しました。

また、年度末における予算の整理に伴う減額として、市勢要覧作成事業費において来年度における執行で可能となったことから全額減額するほか、市長選挙及び市議会議員補欠選挙執行

費など事業費が確定したものや、予算の執行状況から不用額が見込まれる事業費について減額したところです。

この結果、一般会計の歳出予算に6億5,589万2,000円を追加する一方で、3億5,740万円を減額し、差し引き2億9,849万2,000円を追加計上しました。

次に、歳入予算についてですが、今年度交付額が確定した地方特例交付金を減額するとともに、国・道支出金、地方債などの特定財源については、歳出予算との関連からそれぞれ所要の措置を行うほか、地方交付税、繰越金などの一般財源をもって収支の均衡を図った次第です。

また、繰越明許費の補正については、住宅新築促進助成事業費では消費税増税前の駆け込み契約による需要増と資材不足による納期のおくれなどから、今年度交付決定をした24件のうち9件が明年度の完成予定となったこと。更に環境センター建設事業では最終処分場及びマテリアルリサイクル施設粗造成工事において労務者確保に日数を要し、今年度予定した出来高が達成できなくなったことから、それぞれ予算を繰り越して実施するための所要の措置を講じました。

また、地方債の補正については、歳出予算との関連から繰入限度額の変更について所要の措置を講じました。

次に、特別会計について申し上げます。

国民健康保険事業特別会計においては、保険給付費における一般被保険者の医療費及び高額療養費の増加に伴い、療養給付費で3,336万8,000円、高額療養費で600万円を追加計上するとともに、平成24年度の療養給付費等負担金の確定に伴い、超過交付となった返還金として3,914万円を計上する一方、年度末における予算の整理に伴う減額として共同事業拠出金などを4,603万円減額し、差し引き3,247万8,000円を追加計上するものです。

なお、これらに要する財源については、医療費返納金、共同事業交付金、国・道支出金を充てることとし、なお、不足となる財源については、国保支払準備基金をもって収支の均衡を図った次第であり、この結果、基金残高1億2,306万1,000円全てを繰り入れしたところです。

次に、公共下水道事業特別会計では、年度末における予算の整理に伴う減額として下水道事業一般行政経費などにおいて予算の執行状況から不用額が見込まれる事業費について減額し、これに伴い歳入においては歳出予算との関連から一般会計繰入金を減額しました。

次に、農業集落排水事業特別会計では、明年度実施予定である多寄地区農業集落排水処理施設更新事業における機械設備更新工事のうち真空ポンプ附帯工事について、過日今年度予算を活用し実施するための繰越明許の補正をしたところですが、北海道の事情により明年度予算での実施となったことから工事請負費266万6,000円を減額しました。

なお、道支出金、地方債などの特定財源及び施設使用料の一般財源については歳出予算との関連からそれぞれ減額するほか、繰越明許費及び地方債補正においても歳出予算との関連から所要の措置を講じたところです。

次に、病院事業会計については、収益的収支において一般会計補助金4億8,000万円を追加

するもので、このことにより一般会計からの繰入金予算総額は13億7,830万円となりました。

以上、今回の補正の概要について説明申し上げましたが、よろしく御審議のほどをお願い申し上げます。（降壇）

○議長（神田壽昭君） 質疑に入ります。

御発言ございませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（神田壽昭君） それでは、これより採決に入ります。

本案については、原案のとおり決することに御異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（神田壽昭君） 御異議なしと認めます。

よって、議案第36号から議案第40号までの5案件は原案のとおり可決されました。

○議長（神田壽昭君） 次に、日程第4、議案第7号 平成26年度士別市一般会計予算から議案第22号 士別市都市公園条例の一部を改正する条例についてまで、以上16案件を一括議題に供します。

予算審査特別委員長の報告を求めます。谷口隆徳委員長。

○予算審査特別委員長（谷口隆徳君）（登壇） ただいま議題となりました議案第7号 平成26年度士別市一般会計予算から議案第22号 士別市都市公園条例の一部を改正する条例についてまで、各会計予算9件並びに関連議案7件に対する予算審査特別委員会の審査結果を御報告申し上げます。

去る2月25日の本会議において全議員をもって構成する予算審査特別委員会が設置され、平成26年度予算に係る16案件の付託を受けたところであります。審査に当たりましては、3月18日と19日の2日間、議場において牧野市長を初め各担当部長などの出席を求め、慎重に審査を行ったところであります。

26年度予算は牧野市政2期目の初年度に当たり、新たなマニフェスト及び総合計画に基づき編成されたものでありますが、依然として厳しい財政状況下で適正かつ効率的に編成されているかどうか、また社会資本整備や地域福祉の充実など市民生活に寄与しているかどうかを主眼に審査を進めたところであり、総括質問及び各会計の内容審査において、活発な質疑が行われたところであります。

このような審査を行った結果、議案第7号から議案第22号までの16案件は原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

以上で報告を終わります。（降壇）

○議長（神田壽昭君） 質疑に入ります。

御発言ございませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（神田壽昭君） それでは、これより採決に入ります。

本案については、委員長の報告のとおり決することに御異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（神田壽昭君） 御異議なしと認めます。

よって、議案第7号から議案第22号までの16案件は原案のとおり可決されました。

○議長（神田壽昭君） 次に、日程第5、議案第41号 平成26年度士別市一般会計補正予算（第1号）を議題に供します。

提案者の説明を求めます。牧野市長。

○市長（牧野勇司君）（登壇） ただいま議題となりました議案第41号 平成26年度士別市一般会計補正予算（第1号）について、その概要を御説明申し上げます。

本補正は国の平成25年度補正予算である好循環実現のための経済対策による緊急雇用創出推進事業の一環として、失業者に対する人材育成及び就業支援を民間企業等に委託して実施する地域人づくり事業が創設され、本市に対する補助金として1,261万9,000円の内示がありました。

補助金については、士別商工会議所、羊と雲の丘観光株式会社、北ひびき農業協同組合の3事業所が7名を雇用するための委託事業費として全額計上しました。

なお、これに要する財源については、道支出金の特定財源をもって収支の均衡を図った次第です。

以上、今回の補正の概要を御説明申し上げましたが、よろしく御審議のほどをお願い申し上げます。（降壇）

○議長（神田壽昭君） 質疑に入ります。

御発言ございませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（神田壽昭君） それでは、これより採決に入ります。

本案については、原案のとおり決することに御異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（神田壽昭君） 御異議なしと認めます。

よって、議案第41号は原案のとおり可決されました。

○議長（神田壽昭君） 次に、日程第6、議案第42号 平成26年度士別市農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）を議題に供します。

提案者の説明を求めます。牧野市長。

○市長（牧野勇司君）（登壇） ただいま議題となりました議案第42号 平成26年度士別市農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）について、その概要を御説明申し上げます。

本補正は平成26年度に実施する多寄地区農業集落排水施設整備事業における機械施設整備工

事のうち、真空ポンプ附帯工事に係る費用266万6,000円を追加計上したものです。

なお、これに要する財源としては、道支出金及び地方債の特定財源のほか、使用料の一般財源をもって収支の均衡を図った次第です。

以上、今回の補正の概要を御説明申し上げましたが、よろしく御審議のほどをお願い申し上げます。（降壇）

○議長（神田壽昭君） 質疑に入ります。

御発言ございませんか。国忠崇史議員。

○10番（国忠崇史君） この議案に対してですね、1点だけ確認ございます。

先ほどの議案第39号で北海道の事情ということで一回減額して新年度で補正すると、増額ということですね。いろいろ人間のやることですから事情とか都合とかそういうものがあると思うんですけども、また、北海道と市役所という行政同士のやりとりでいろいろなことが起きるのも私は理解しているつもりです。

ただ、やはり一つ申し上げなくてはならないのは、議会というのは行政の論理とは独立した判断を行わなければいけませんし、私たち、私たちと言っていいのかわかりませんが、民意の信託を受けておりますので、やはりこういった補助金の背後にある市民生活というものを見なくてはならないんだと思っています。

今回については、受益者のほうで何か不利益をこうむるとかいう話ではないので理解するんですけども、例えば団体に対する補助金とかの場合にですね、例えば福祉団体とか、公益法人で道からの補助金が出ていると、きのう総括質問で病院内保育所のことでも言いましたけれども、道からの補助金がついていてそれが運営補助金であると。その団体の特定の事業に対して市が補助していると。また、道や市が補助していることをもって、民間の財団とかが、この団体はオーソライズされている。いわゆる公的な認証を受けているんだなということで、例えば車を助成すると、そういったことというのはいっぱいありますよね。

それは士別市の中でも多分あるんだと思うんですけども、やはりそういったときに市としてはやっぱりいわゆる役所同士の論理ではなくて、市民の利益を守っていく。やはり国の主権者は国民であり、北海道の主権者は道民であり、士別市の主権者はまちづくり基本条例を引くまでもなく市民でありますので、市民がそういった団体にかかわっていて道からの補助金でちょっと道の事情があったということがあったときには、ぜひ市民がかかわっている団体の味方になってほしいと、そのことをちょっと確認したかったんですよ。

いろいろ非営利団体というのは単年度収支でやっているものでして、やっぱりある年度に事情で補助金につかないで翌年になったということになるとちょっと問題が出てきますので、それも含めて、今回の場合に限らず、そういった運営補助金の場合は市民の利益を守っていくというふうな一言をいただきたいと思います。

○議長（神田壽昭君） 鈴木総務部長。

○総務部長（鈴木久典君） 予算措置の関係ということで私のほうかお答えをさせていただきます。

今回のこの事案につきましては、今、国忠議員お話しのとおり26年度において内容的にも、それから時期的にも大きな変更はないということで影響はないという判断の中での、今回のこの御提案ということにさせていただきました。

それから、市民生活、特に補助金等にかかわって市民生活への影響ということでのお話もありましたけれども、基本的には私たちもそういうことがないように日ごろから業務に当たっているつもりです。仮に、もし万が一こうしたことが起きたというときには市民の不利益につながらないように私たちも誠意を持って対応していきたいというふうに考えています。

以上です。

○議長（神田壽昭君） 他に御発言ございませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（神田壽昭君） それでは、これより採決に入ります。

本案については、原案のとおり決することに御異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（神田壽昭君） 御異議なしと認めます。

よって、議案第42号は原案のとおり可決されました。

○議長（神田壽昭君） 次に、日程第7、議案第43号 士別市議会委員会条例の一部を改正する条例についてを議題に供します。

提案者の説明を求めます。谷口隆徳議会改革検討特別委員長。

○議会改革検討特別委員長（谷口隆徳君）（登壇） ただいま議題となりました議案第43号 士別市議会委員会条例の一部を改正する条例について、その概要を御説明申し上げます。

本条例改正は、次の一般選挙から議員定数が17人になることに伴い、士別市議会における常任委員会の名称及び委員定数を改正しようとするものであります。

改正内容については、条例第2条に規定されている3常任委員会を2常任委員会とし、その名称を総務部、経済部、建設水道部、朝日総合支所、会計室、農業委員会、選挙管理委員会、公平委員会及び監査委員の事務に関する事項を所管する総務産業常任委員会及び市民部、保健福祉部、教育委員会、市立病院の事務に関する事項を所管する文教厚生常任委員会に改め、委員定数は総務産業常任委員会8人、文教厚生常任委員会8人とするものであります。

また、議長については、どの委員会にも出席する権限を有しているほか、公平・中立を旨とする職責にあることから、常任委員会には所属しないようあわせて改正するものであります。

よろしく御審議のほどをお願い申し上げます。

○議長（神田壽昭君） 質疑に入ります。

御発言ございませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（神田壽昭君） それでは、これより採決に入ります。

本案については、原案のとおり決することに御異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(神田壽昭君) 御異議なしと認めます。

よって、議案第43号は原案のとおり可決されました。

○議長(神田壽昭君) 次に、日程第8、意見書案第1号 国益なきTPP合意に断固反対し、国会決議の遵守を求める意見書について、意見書案第2号 手話言語法(仮称)の早期制定を求める意見書について、意見書案第3号 JR北海道の安全輸送体制確立に向けた財政支援強化を求める意見書について及び意見書案第4号 集団的自衛権に関する憲法解釈の変更に反対する意見書について、以上4案件を一括議題に供します。

本案については提案者の説明を省略いたします。

質疑に入ります。

御発言ございませんか。

(「なし」の声あり)

○議長(神田壽昭君) それでは、これより採決に入ります。

本案については、原案のとおり決することに御異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(神田壽昭君) 御異議なしと認めます。

よって、意見書案第1号から意見書案第4号までの4案件は原案のとおり可決されました。

○議長(神田壽昭君) 次に、日程第9、議案第44号 議員の派遣についてを議題に供します。

本案については、4月23日から25日まで函館市で開催されます北海道市議会議長会定期総会に正副議長を派遣しようとするものであります。

本案については、提案者の説明を省略いたします。

質疑に入ります。

御発言ございませんか。

(「なし」の声あり)

○議長(神田壽昭君) それでは、これより採決に入ります。

本案については、原案のとおり決することに御異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(神田壽昭君) 御異議なしと認めます。

よって、議案第44号は原案のとおり可決されました。

○議長(神田壽昭君) 以上で、本定例会に付議されました案件の審議は全部終了いたしました。

平成26年第1回定例会は、これをもって閉会いたします。

御苦労さまでした。

(午前10時36分閉会)

以上、本会議のてん末を記載し、その相違なきことを証するため、ここに署名する。

平成26年3月20日

士別市議会議長 神 田 壽 昭

士別市議会副議長 岡 崎 治 夫

署 名 議 員 小 池 浩 美

〃 菅 原 清一郎

〃 井 上 久 嗣